

追跡レポート

あの質問 どうなった？

議員の質問・提言に答える町執行部、その答弁がその後どうなったのか？ どう町政に反映させているのか、対応を追跡しました。

●平成22年9月定例会 ●質疑
●平成23年9月定例会 ●質疑
中津 伸一 前議員

低金利への借り換えに努力せよ

公債費（町の借入金）の支出のなかで、低い金利への借り換えは課題も多く困難であると思いますが、いくらかでも利息を圧縮するよう努力すべきではないですか。

国・県と情報交換し努力します

これまで数回にわたり国や県に要望活動などを行っています。

少しでも利率の少ないものに借り換えるなど、国・県との情報交換をしながら一層の努力をしていきます。

3年間で約4218万円が圧縮

公共下水道事業特別会計は、低金利へ借り換えすることで下の表のとおり、①借換前利息計が②借換後利息計となり、③差引額分の利息が圧縮されたことになります。

3年間合計で、4218万7950円の利息が圧縮されました。

年度	借換前利息計①	借換後利息計②	差引額③ ①－②
22	385万329円	33万2183円	351万8146円
23	1002万2833円	79万3799円	922万9034円
24	9024万3127円	6080万2357円	2944万770円
合計	1億411万6289円	6192万8339円	4218万7950円

2人の議員が町政を問う
一般質問席

一般質問は、公の場である議会場で、議員が議題に関係なく、町長の考え方や町政の執行状況について事実の説明を求めたり、所信を問いただすものです。

一般質問席（広野町議会議場）

町民の意見をどう反映するのか

山田町長／改善に向けた取り組みを迅速に行っていく

北郷 町民から町政に対する意見、提案等をいただき、今後の行政運営に反映させていくため、町政懇談会を各地区で実施（10回）したようです。

①どのくらいの出席者でしたが。
②町に対して、どのような意見、提案等がありましたか。
③町は、それをどのように町政に反映して行くのですか。

町長 ①10回の開催で164人の参加をいただきました。
②6項目に集約されます。「再除染を視野に入れた徹底した除染」「損害賠償の充実」「多くの作業員が町内を拠点として活動していることに対する不安解消」
③増加している車両等による交通渋滞対策及び交通マナーの徹底」「放射線教育の充実」「その他」

「ご意見は、内容を真摯に受け止め、改善に向けた取り組みを迅速に行っていく考えです。結果・経過は、町民の皆様にくめ細かに報告していきたいと考えています。」

町営住宅の計画的な建替は

山田町長／建替えではなく改修工事

北郷 築40年を経過している町営住宅が多数存在し、老朽化が目立っています。

計画的に、町営住宅の建替えをすべきではないですか。

町長 避難先で不自由な生活を強いられる町営住宅入居者の方々が、安心して早く帰還できるように、時間的なことや財政面を考慮し、建替えではなく、改修工事を実施することとしています。



8月に開催された町政懇談会

「防災士」の育成を図れ

山田町長／養成を図っていききたい

北郷 自主防災組織や消防団のリーダー候補を育成することから、積極的に「防災士」の育成を図るべきではないですか。

町長 災害の仕組みや対策について一定の知識や技能を有する者を養成することとは、地域の防災力を高めることになるため、消防団や自主防災組織に協力を得て、県が主催する防災士の資格取得講座の受講を促し、防災士の養成を図っていききたいと考えています。



北郷 幹夫 議員



救急救命講習（防災士研修センターホームページより）